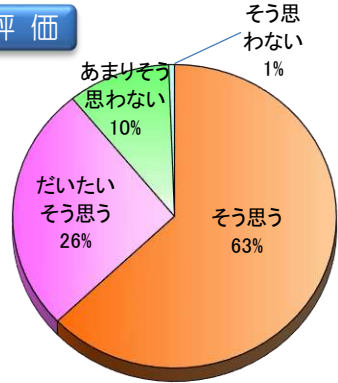


【学校評価委員の評価】 最終評価

2月9日(金)、学校評価委員会を開催しました。保護者・児童・教職員の3者による「学校評価アンケート」の結果等を参考に、成果と課題を整理し、次年度へ向けた改善の視点等を協議しました。総合評価では**肯定的な「そう思う」が63%(4年度53%)と大きく向上**したものの、「だいたいそう思う」を合わせると89%(4年度95%、3年度90%、2年度93%)と低下しています。「あまりそう思わない」と、御意見が二分する面がありました。今後も、学校の教育状況を分かりやすくお伝えし続けるとともに、学校関係者評価の結果を真摯に受け止め、次年度計画を立てて参ります。詳しくは↓

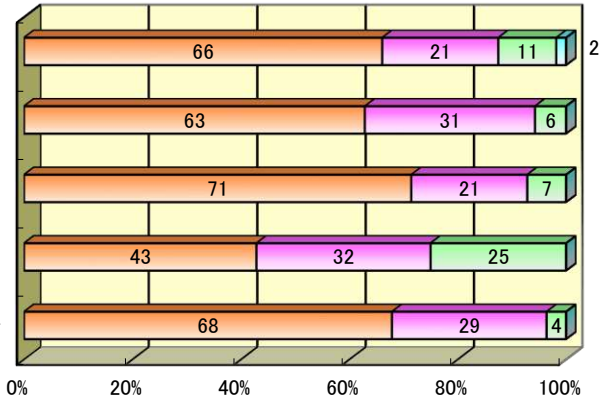
<http://www.city.akishima.ed.jp/~fujimi/irinen/irinnrn9gakkouhyouka/irinen9gakkouhyouka.htm>

総合評価



観点別

- 信頼される教育の確立
- 確かな学力の定着
- 豊かな心の醸成
- 健やかな体の育成
- 輝く未来に向かって



評価項目別

観点	No.	評価項目	評価委員からのご意見等	評価	0%	20%	40%	60%	80%	100%		
信頼される教育の確立	1	学校の組織力と学校運営	教職員が丸になっている様子が伺えます。学校が年々とてもよくなってきて、うれしく思っております。これからも期待しています。	A	86						14	
	2	安全管理 危機管理	正門の門扉等にオートロックやインターホンもなく、学校敷地内に容易に侵入できます。ただ、設備強化よりも「人の目」が大切かとも思います。	B	71				14	14	0	
	3	学校公開 情報発信	学校ホームページや便りが充実していて、楽しみにしています。多彩な情報発信とともに、学校公開もコロナ禍の規制も終わり一層積極的にいいと思います。	A	86						14	
	4	カリキュラム マネジメント	目指す学校像、教師像が浸透していると感じます。探究発表会など、いろいろな学習が繋がっていると感じます。	C	29	43				29	0	
	5	学校・家庭・地域の連携協働	アンケートを取ることに、その分析、とてもいいに感じます。一方的な発信だけではなく、地域との直接的なつながりを、これからも重要視してください。	A	86						14	
	6	共にある教育の表現	研修も積極的に取り入れていると感じます。若い先生方が多いので、いろいろな研修が必要かとも思います。	B	57				29	14	0	
	7	働き方改革の徹底	先生方は昼休みも子供たちと一緒に過ごし、自分の仕事をする時間は本当に限られており、業務のスリム化と効率化で働きやすい環境作りをお願いします。	B	43		43				14	0
	8	ワンチームでビジョンを共有	ビジョンが共有しやすく、取り組みやすい。さくら学級も、ダメなことが分かる指導を願います。先生がいても花壇などを壊してそのままになっています。	B	71				14	14	0	
確かな学力の定着	9	学習習慣・学習規律の定着	スマホなどが生活に入ってきて、普段の学習の習慣がなかなか身に付かないことが一つの課題かと感じています。家庭での利用制限をしてもいいかと。	B	43		57				0	
	10	基礎・基本的な学力の定着	一人一人に合わせた学力ということもあると思います。毎日の授業とともに、ふじみ寺子屋等の一層の充実、個に合わせた学びの場も今後も願います。	A	86						14	
	11	新たな価値を創造する力	探究的な学習やICT等の活用に積極的に取り組んでいて、探究発表会も充実しております。今後もっと子供たちが力を付けて、成果が出てくると思います。	A	57		29				14	
	12	外部人材 ICT活用	ICT等、その分野の専門家の導入を積極的に活用して行って下さい。教職員の数値と比べると、保護者、児童とも、そう思う、だいたいそう思う、の数値が低い。	B	43		43				14	
	13	ユニバーサル・デザイン	“個”もひとつひとつ違うため、全体のユニバーサルデザインとともに、一人一人に応じたきめ細やかな支援を今後お願いします。	A	86						14	
豊かな心の醸成	14	自己有用感の醸成	普段の児童の実態等から、いい様子が伺えます。子供たちが毎日楽しく学校に向かっています。友達関係が良好なのだと思います。	A	86						14	
	15	認知機能・社会性の向上	子供たちの交流活動や異学年の活動が効果的だと思います。学校ブログから、毎週のログトレの様子がよく分かり、いろいろ成果も出ているのと感じます。	A	71				29			
	16	内面に根ざした道徳性の涵養	重大ないじめがない、通常学級の不登校がほとんどいないのが何よりです。友だちを思いやる心が育っていると感じています。	A	71				14	14	0	
	17	心の居場所づくり	相談できる雰囲気作りができていると感じます。誰もが相談しやすい手段や方法をお願いします。いじめに対する感度は常に上げていく必要があると思います。	B	57		29				14	
健やかな体の育成	18	新しい生活様式の定着	一人一人身に付いていると感じます。欠席も少ないと伺っています。学級閉鎖がゼロというのは驚きました。蔓延する前に、登校を控えさせることが大切ですね。	A	57				29			
	19	体力・運動能力の向上	ボール遊びができる公園や環境が少なすぎる為、外で遊ぶ子供が少ないです。八王子のようにシルバーを活用して放課後の校庭開放等、環境を整えてほしい。	D	14	43				43		
	20	ストレスに対処できる力	学校で嫌なことがあるなど友人関係で時々訴えが有ります。でも尾を引かないので、折り合いを付け、対応できる力ややすべが身に付いてきているのかと思います。	C	29	43				29		
	21	健康管理 保健衛生	運動会等とても元気な様子が見られました。健康の基盤である食育への理解にも、いっそう取り組んでほしい。	B	71				14	14	0	
輝く未来に向かって	22	言語能力の向上	いろいろと興味を持ちながら学校生活を送っています。本をよく読む子が多いようです。言葉づかいが悪い子もいるので、言葉の大切さを教えてください。	A	71				29			
	23	情報活用能力の向上	すべての学年でタブレットを日常的に活用していて、子供たちが効果的に利用している様子が伺えます。今年度購入したMESHプログラミングも面白そうです。	A	71				29			
	24	国際社会で活躍できる人材	みんなが興味を持っていて今後もその充実を望みます。言葉の壁で活躍できないように、基礎学習に力を入れてください。	B	57		29				14	
	25	特別支援教育の推進	細部にわたりよく取り組まれていると感じます。きこえとことばの教室、さくら学級、大空教室との連携が上手にできていると感じます。	A	71				29			

※ グラフの数値%は、四捨五入しているため、100%にならないことがあります。